

# 年度経営計画(平成29年度)

## 1. 経営方針

### (1) 業務環境

#### 1) 兵庫県の景気動向

平成28年度の兵庫県の景気は、新興国経済の減速の影響等から輸出・生産面に鈍さが見られたものの、雇用環境の改善を背景として底堅く推移しており、基調としては緩やかな回復が続きました。一方、先行きについては、英国のEU離脱交渉及び米国新政権の動向などに伴う世界経済の不確実性の高まり等により、見通しがつきづらい状況にあります。

#### 2) 中小企業・小規模事業者を取り巻く環境

県下の中小企業・小規模事業者の経営環境は、全体としては景気の緩やかな回復に伴って改善が見られるものの、地域や業種、事業規模によっては景況感にばらつきが見られるなど、予断を許さない状況が続いています。

## (2) 業務運営方針

事業の維持・創造・発展に努力する中小企業・小規模事業者の良きパートナーとして信頼される信用保証協会を目指し、地域経済・社会の発展に貢献するという当協会の基本理念を踏まえ、地域に根ざした公的機関として、地域創生に貢献していく必要があります。

信用補完制度の見直しに伴い、中小企業・小規模事業者のライフステージに応じた支援がこれまで以上に求められており、金融機関と適切なリスク分担を行いながら、ニーズに的確に対応してまいります。

創業期においては、資金調達はもとより、創業時の課題を解決するための支援を充実することによって、多くの創業への取組を後押しします。

拡大期においては、金融機関と連携して適切に事業を評価しつつ、必要な資金の調達を支援します。あわせて、成長発展に資する経営支援を行います。

持続的発展を目指す中小企業・小規模事業者については、財務基盤の確立に向けた資金調達を支援するなど、経営の改善・健全化に対するきめ細かな支援を行います。

再生期においては、当該企業にふさわしい再生の方向性を見定め、金融機関と協調しながら適切な支援を講じます。

こうした取組の実施にあたり、理事会・常勤役員会によるガバナンスを確立し、適時に的確な方針決定を行いつつ業務を遂行します。また、監事会による監査、外部評価委員会による評価を適切に実施し、業務の改善を図るとともに協会業務の「見える化」を一層推進してまいります。

こうした考え方のもと、平成 29 年度における当協会の業務運営方針は、以下 1) ~ 3) のとおりとしました。

- 1) 中小企業・小規模事業者の事業の発展を支えるため、絶えず顧客ニーズの把握と掘り起こしに努めながら、これらを踏まえた信用保証を提供します。
- 2) 経営支援体制を強化し、保証利用企業に対してそれぞれの状況に応じた効果的な支援を実施します。
- 3) 求償権の回収については、個々の実情を分析して回収の最大化を目指す一方、事業再生・生活再建の観点に基づき適切な整理を推進します。

## 2. 重点課題

### 【保証部門】

- 1) 事業の発展を支える迅速な保証支援
- 2) 相談、提案機能の充実

### 【期中管理部門】

- 1) 返済緩和中の企業に対するより効果的な経営支援の取組
- 2) 金融機関や関係機関との連携強化
- 3) 企業の状況に応じた経営支援の取組

### 【回収部門】

- 1) 回収促進へ向けた取組の実施
- 2) 効率的・効果的な回収・整理の推進

### 【その他間接部門】

- 1) 顧客満足度の向上
- 2) 人材育成
- 3) 活力ある組織の維持と更なる活性化
- 4) コンプライアンス態勢の堅持
- 5) 多様なリスクへの対応
- 6) 安全かつ効率的な資金運用と経費抑制

### 3. 主要業務数値の計画

平成29年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は以下のとおりです

項目	金額	前年度計画比
保証承諾	3,900億円	111.4%
保証債務残高	1兆500億円	101.9%
代位弁済	180億円	90.9%
回収	71億円	87.7%